【重要なお知らせ】    
2020年4月入学予定の学生・院生・ご家族の皆様

**新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う2020年入学式の中止について**

昨年12月に発生した新型コロナウイルス感染症は、国内においても感染の拡大が続いており、状況は日々変化しています。本学では、2月19日に本件対応に関する危機対策本部を設置し、学内外の情報収集と、大学としての方針や対応の協議を重ねておりますが、このたび、本年4月3日に予定していた2020年入学式を中止することとしました。

厚生労働省に設置された新型コロナウイルス感染症対策専門家会議が、この3月2日に公表した「新型コロナウイルス感染症対策の見解」では、「屋内の閉鎖的な空間で、人と人とが至近距離で、一定時間以上交わることによって、患者集団（クラスター）が発生する可能性」が示唆されています。本学の入学式は、入学する学生、院生とそのご家族合わせて、毎年１万人以上が国内外から広く集まる、国内の大学でも有数の大規模な式典です。その参加者から感染者が出る事態が起こりますと、皆さんの本学での新生活に大きな影響が生じることとなり、同時に、社会的にも影響を及ぼします。

申すまでもなく、大学・大学院生活のスタートにあたり、入学式はきわめて大切な機会であり、その中止はたいへん残念です。しかしながら、今回、入学する皆さんの感染リスクの回避と、感染拡大を防ぐ社会的責任という観点を重んじて、本学では苦渋の決定をいたしました。何とぞ、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

現在、入学予定の留学生の中には、日本への入国が制限されている方たちもおり、新年度の生活にとりわけ大きな不安を抱えていることと思います。大学では、皆さんの今後の修学に不利益が及ばないよう、今後様々な支援を考えていきます。国の内外を問わず助け合い、この世界的困難を乗り越えていくことが私たちの共通の課題です。

入学式は行いませんが、4月から皆さんが法政大学の一員になってくださることを、私たちは心から喜び、ともに学べる日を心待ちにしています。大学生らしく、この予期せぬ出来事からも多くを学び、考え、そして健康に留意して、元気で新学期にお会いしましょう。

なお、ガイダンスや授業実施などの新年度情報については、3月23日を目途に、あらためて本学ウェブサイトでご連絡しますので、あわせてご確認下さい。

2020年3月6日  
法政大学総長　田中 優子